

障がい者の可能性を 最大限に活かすマネジメントとは？

-ダイバーシティマネジメントとインクルージョンの最前線-

2019年11月19日(火)
15:30-18:00

無料

2020年度末に向けて段階的に民間企業の法定雇用率が引きあがる中、障がいをもった方もその人らしく働くことができる職場づくりは、社会的にも今まで以上に重要性が高まっているテーマです。

多くの企業が、障がい者のマネジメントに前向きに向き合い、働きかけていくにはどうしたら良いか、企業の「障がい者雇用」をめぐる最新の動向や、各社の事例紹介を交え、みなさんと一緒に考えます。

第1部 基調講演

テーマ

-「障がい者雇用」は働き方改革の決め手！成功する障がい者雇用とは？-

長年企業の人事労務に関わってきた、鳥飼総合法律事務所の小島健一弁護士に、法・人事・産業保健の観点から障がい者マネジメントのあり方や、個の潜在能力を最大限に引き出すために必要なことなどをお話いただき、今後の取り組みを成功させる秘訣を学びます。

鳥飼総合法律事務所 パートナー弁護士
小島 健一氏

人事労務を専門とし、問題社員の処遇から組織・風土の改革、産業保健、障害者雇用まで、先手必勝の企業経営に貢献する紛争予防・迅速解決のコンサルティングを提供。メンタルヘルス不調やハラスメントに関わる深刻な案件も、早い段階から依頼者に寄り添い、解決まで支援。「メンタルヘルス/産業保健法務主任者」資格講座運営・認定委員など人事労務と産業保健を架橋する諸活動の他、「働き方改革」「健康経営」「精神/発達障害の就労支援」「治療と仕事の両立支援」等での著作・講演も多数。



第2部 事例紹介・パネルディスカッション

テーマ

-実践から学ぶ！これからの「障がい者雇用」について-

職場定着や人事評価などで先進的な取り組みを実践し、7年連続黒字達成をする楽天ソシオビジネス株式会社の川島薫氏をお招きし、テレワークを積極推進するリクルートの特例子会社の三井正義とともに、各社の具体的な取り組みや陥りがちなワナについて、パネルディスカッション形式で意見交換をします。



楽天ソシオビジネス（株）代表取締役
川島 薫氏

1962年東京都生まれ。0歳の時に「先天性両股関節脱臼」との診断で手術を受けた後、長女出産後に右股関節が悪化し1989年身体障害者手帳を取得。高校卒業後の80年に教育事業出版社に就職し、経理業務に従事。86年出産を機に主婦業に専念する。99年から空調メーカーのコールセンターSVとして8年ほど勤務した後、2008年楽天ソシオビジネスに一般社員として入社。特例子会社立ち上げメンバーとしてリーダー、マネージャー、部長職を経て2013年に取締役。2018年6月より代表取締役副社長に就任。2019年6月より現職。



(株)リクルートオフィスサポート シニアコンサルタント
三井 正義

1986年(株)リクルートに入社し、広報などスタッフ部門を担当した後、求人誌事業の営業へ。狭域事業部カンパニーオフィサー、(株)HRマーケティング執行役員などを経て、2012年特例子会社(株)リクルートオフィスサポート執行役員。地方在宅障がい者の採用や免疫障がい者の採用を進め会社規模を200人弱から400人超へ。2019年10月より現職に至る。(株)リクルートにて障がい者雇用促進かわる新規事業も兼務。

障がい者の可能性を 最大限に活かすマネジメントとは？

2019年11月19日(火)
15:30-18:00

無料

-ダイバーシティマネジメントとインクルージョンの最前線-

対象	企業の経営企画/人事/ダイバーシティ推進/ 働き方改革推進責任者・担当者の方
開催日時	2019年11月19日(火) 15:30~18:00 (受付開始15:10)
定員	120名 ※定員を超える参加お申込みをいただいた場合には、抽選とさせていただきます
ご持参品	お名刺・筆記用具 ※当日受付にてお名刺を頂戴いたします

会場

リクルートGINZA8ビル 11Fホール

所在地

東京都中央区銀座8-4-17 リクルートGINZA8ビル

アクセス

- ・JR新橋駅銀座口より徒歩3分
- ・東京メトロ銀座線新橋駅5番出口より徒歩3分



お申し込み方法

下記iction!サイト内セミナーご案内ページの受付フォームより、お申込みください

<https://www.recruit.co.jp/sustainability/data/iction/ser/i-event/014.html>

※お申込み締め切り：2019年11月13日(水)正午まで



お申込みはコチラから⇒

●主催：(株)リクルート

●当セミナーに関する問い合わせ先：iction!事務局 iction@r.recruit.co.jp

●報道機関の方の問い合わせ・見学・取材の申込み先：広報部・社外広報グループ press@r.recruit.co.jp